**認知機能検査付き脳ドック**

認知症疾患医療センターと連携し、「認知機能検査付き脳ドック」を実施しています。この脳ドックについては、従来の脳ドックに加え、下記の3点を行います。

1. 脳のMRI画像を専用ソフトで解析し、脳萎縮の程度を数値化
2. 心理士による「記憶」や「考える力」の検査
3. 専門医が認知機能に関する検査結果を説明

「認知症＝物忘れ」というイメージがあるかもしれませんが、少し違います。

認知症とは「何らかの脳の障害により生活に支障が出ている状態」をいいます。

原因は多数ありますが、最も多いのはアルツハイマー病です。次いで脳血管障害となります。

病気だけではなく、予防に関する研究も進み、「40代～60代の生活習慣の改善」や「軽度認知障害（MCI）の早期発見・予防」が認知症の予防対策に効果があります。また、MCIは認知症と健常の中間にある状態なので、医療機関にかかることは少ないのですが、早期診断と適切な予防対策を取ることで認知症への進行を予防できたり、健常へ回復することもあります。

これからは脳ドックを受ける機会を通じて、働く世代の人は将来に向けた脳の健康維持を図り、65歳以上の人はMCIの早期発見と認知症予防のきっかけにしていただけたらと思います。

**認知機能検査付き脳ドック　検査項目一覧**

・身体計測（身長・体重・BMI・腹囲・血圧・視力）

・生理検査（心電図・血圧脈波）

・血液検査（血液一般〈赤血球、白血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板等〉）

　　　　　（脂質検査〈中性脂肪、総コレステロール、LDL・HDL・non-HDL-コレステロール〉

　　　　（肝機能検査〈GOT、GPT、γ-GPT〉

　　　　　（糖代謝異常〈空腹時血糖、ヘモグロビンA1ｃ〉

　　　　　（腎機能検査〈クレアチニン、e-GFR、BUN、尿酸など〉）

・尿検査（蛋白、糖、潜血など）

・脳検査（頭部MRI/MRA検査）

・心理検査

検査料金（税込）　￥42,350

※明らかに認知機能が低下しているような方、生活に支障が出ているような方は、当検査は

推奨出来ません。認知症疾患医療センター（0557-37-2634）へご相談ください。